

<参考> ハコモノ資産に関する市民意識調査結果

本市ハコモノ資産に対する市民の皆様の意識や意見を聴取し、検討を進める上での参考とするため、「ハコモノ資産に関する市民意識調査」を実施しました。

今回いただいたご意見は、今後、各施設の更新に関する具体の方針の策定に向けて検討する際に活用させていただきます。

I 調査の概要

1 調査の目的

本市では、将来に向けて市民ニーズに沿った行政サービスを提供していくため、将来のハコモノ資産のあり方検討に着手しており、その検討の参考とすることを目的として市民の皆様の意識や意見について調査を行いました。

2 調査の方法

調査地域

広島市全域

調査対象者及び抽出方法

広島市内に居住する18歳以上の男女3,000人を対象として、平成26年8月31日時点の住民基本台帳から、平成26年10月1日時点で18歳以上の方を男女別・年齢階層別・区別の人口割合に応じて無作為抽出しました。

調査実施方法

郵送配布回収、無記名自記式

調査時期等

ア 発送日	平成26年	9月	26日	(金)
イ 返信期限	平成26年	11月	30日	(日)
ウ 回答基準日	平成26年	10月	1日	(水)

3 回収状況

調査票配布数 3,000 票

有効回収数 802 票 (回収率 26.7%)

4 調査結果の見方

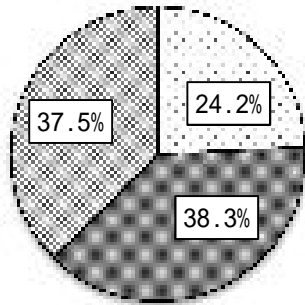
本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比(%)で示しています。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合があります。

3つまでの複数回答が可能な設問で、3つを超えて回答があった場合は「無回答」として集計しました。

5 属性

性別

回答者の性別の割合では無回答を除き、「男性」が24.2%、「女性」が38.3%となっています。

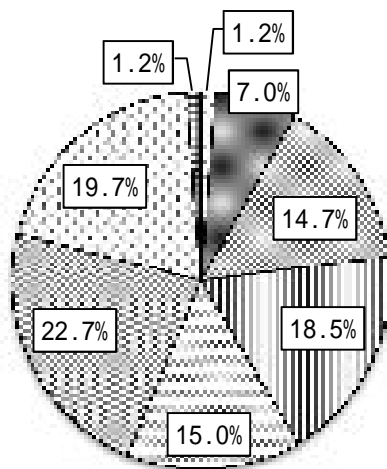


□男 ■女 □無回答

	回収数(人)	比率(%)
男性	194	24.2
女性	307	38.3
無回答	301	37.5
合計	802	100.0

年齢階層別

回答者の年齢階層別の割合では、「60歳代」が22.7%と最も高く、次いで「70歳代以上」の19.7%、「50歳代」の18.5%となっています。



□10歳代 ■20歳代
 □30歳代 ■40歳代
 □50歳代 ■60歳代
 □70歳代以上 ■無回答

	回収数(人)	比率(%)	
18~19歳	10	1.2	1.2
20~24歳	23	2.9	7.0
25~29歳	33	4.1	
30~34歳	53	6.6	14.7
35~39歳	65	8.1	
40~44歳	83	10.3	18.5
45~49歳	65	8.1	
50~54歳	57	7.1	15.0
55~59歳	63	7.9	
60~64歳	87	10.8	22.7
65~69歳	95	11.8	
70~74歳	73	9.1	19.7
75歳以上	85	10.6	
無回答	10	1.2	1.2
合計	802	100.0	100.0

II 調査結果

1 よく利用する施設について

【問】広島市の施設のうち、あなたがよく利用するものについて、「施設名」を最大3つまで記入し、それぞれの利用頻度も記入してください。

本設問は3つまでの複数回答が可能で1,552件の有効回答がありました。これについて回答数順に集計を行いました。

回答数順

よく利用する施設で最も回答が多かったのは、公民館で170件の回答がありました。利用頻度（年間利用回数）の平均は18.8回/年でした。

詳細については下表のとおりです（回答数が10件以上の施設のみ掲載）。

順位	施設名	回答数 (件)	利用頻度 (年間利用回数) [平均]
1	公民館	170	18.8
2	区図書館	149	16.0
3	区民文化センター	107	10.9
4	スポーツセンター	103	20.7
5	安佐動物公園	100	3.1
6	集会所	96	16.7
7	駐車場	68	13.6
8	広島市民球場	65	6.2
9	自転車等駐車場（有料）	51	44.9
10	広島広域公園	50	15.6
11	植物公園	47	3.4
12	中央図書館	43	15.8
13	現代美術館	41	3.0
14	広島国際会議場	34	5.6
15	福祉センター	29	8.9
16	中央公園（ファミリープール）	26	5.1
	国民宿舎湯来ロッジ	26	4.5

順位	施設名	回答数 (件)	利用頻度 (年間利用回数) [平均]
18	運動公園等	23	18.7
	森林公園	23	3.1
20	屋内プール	22	21.7
	文化交流会館	22	4.8
	交通科学館	22	4.6
23	広島平和記念資料館	21	3.5
24	まんが図書館	18	13.7
	大芝公園(交通ランド)	18	12.7
	広島サンプラザ	18	4.2
27	広島城	15	6.8
28	こども文化科学館	13	6.1
29	無料駐輪場	12	44.3
30	まちづくり市民交流プラザ	11	7.3
31	映像文化ライブラリー	10	15.3
	体育館	10	14.9

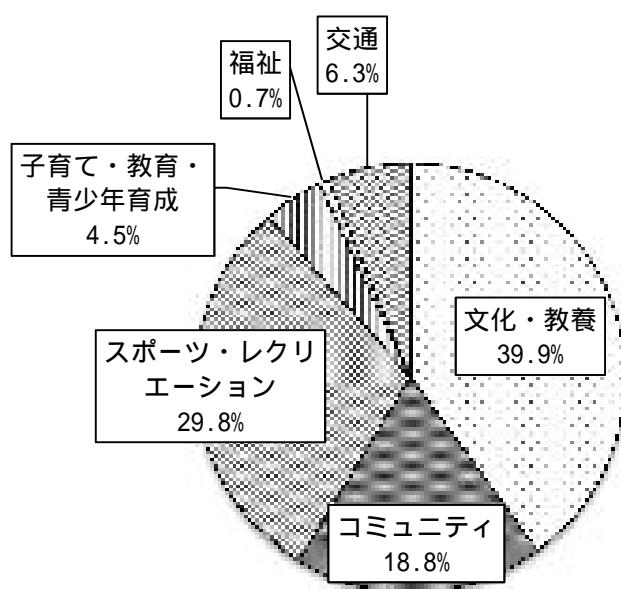
2 特に重要であると思う機能を備えた施設について

【問】「特に重要である（今後も残していくべきである）」と思う機能を備えた施設について、「別紙に掲載する施設類型の番号」を最大3つまで記入してください（理由も合わせて記入してください）。

本設問は3つまでの複数回答が可能で、1,741件の有効回答がありました。これらについて用途別、類型別に集計を行いました。

用途別分析

特に重要である(今後も残していくべきである)と思う機能を備えた施設について、用途別では「文化・教養」の回答が最も多く39.9%でした。



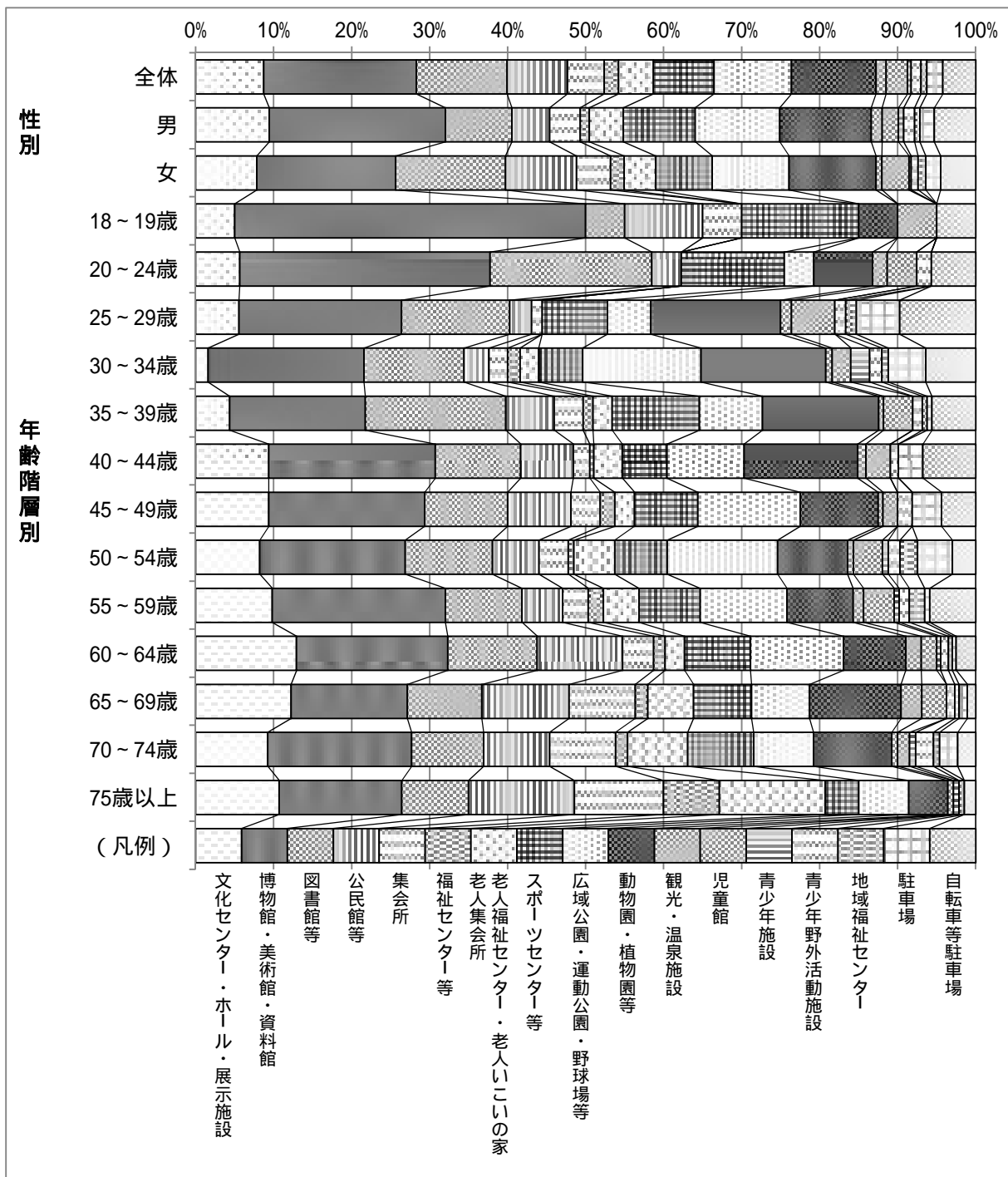
用途名	回答数 (件)	比率 (%)
文化・教養	695	39.9
コミュニティ	327	18.8
スポーツ・レクリエーション	519	29.8
子育て・教育・青少年育成	78	4.5
福祉	13	0.7
交通	109	6.3
計	1,741	100.0

類型別分析

特に重要である(今後も残していくべきである)と思う機能を備えた施設について、類型別では「博物館・美術館・資料館」の回答が最も多く19.6%でした。

男女別でも、ともに「博物館・美術館・資料館」の回答が最も多く、男性で22.6%、女性で17.8%でした。

年齢階層別では、35～39歳で「図書館等」(18.0%)が「博物館・美術館・資料館」(17.4%)をわずかに上回っていますが、それ以外ではいずれの年齢階層とも「博物館・美術館・資料館」の回答が最も多くなっていました。



ハコモノ資産の更新に関する基本方針

	類型別 回答数 (件)																	
	文化センター・ホール・展示施設	博物館・美術館・資料館	図書館等	公民館等	集会所	福祉センター等	老人福祉センター・老人いこいの家・老人集会所	スポーツセンター等	広域公園・運動公園・野球場等	動物園・植物園等	観光・温泉施設	児童館	青少年施設	青少年野外活動施設	地域福祉センター	駐車場	自転車等駐車場	計
全体	152	341	202	135	82	32	78	135	173	189	22	48	8	22	13	36	73	1,741
男	41	98	37	21	17	5	19	40	47	51	6	9	3	6	3	8	23	434
女	54	123	97	63	30	12	28	50	68	77	5	24	2	6	7	13	31	690
18～19歳	1	9	1	2	1	0	0	3	0	1	0	1	0	0	0	0	1	20
20～24歳	3	17	11	2	0	0	0	7	2	4	1	2	0	1	0	0	3	53
25～29歳	4	15	10	2	1	0	0	6	4	12	1	4	0	1	1	4	7	72
30～34歳	2	25	16	4	3	2	3	7	19	20	1	3	3	2	1	6	8	125
35～39歳	7	28	29	10	6	2	4	18	13	24	1	6	0	2	1	1	9	161
40～44歳	18	41	21	13	4	1	7	11	19	28	2	6	0	2	0	6	13	192
45～49歳	15	32	17	13	6	3	4	13	21	16	1	3	0	3	0	6	7	160
50～54歳	11	25	15	8	5	1	7	9	19	12	1	5	1	2	3	6	4	134
55～59歳	15	34	15	8	5	3	7	12	17	13	2	6	1	2	3	1	9	153
60～64歳	26	39	23	22	8	3	5	17	24	16	4	4	1	2	1	1	5	201
65～69歳	23	28	18	21	16	3	11	14	14	22	5	6	0	2	1	2	2	188
70～74歳	12	24	12	11	11	2	10	11	10	13	1	2	1	3	1	3	3	130
75歳以上	15	22	12	19	16	10	19	6	9	7	1	0	1	0	1	0	2	140
	類型別 回答比率 (%)																	
全体	8.7	19.6	11.6	7.8	4.7	1.8	4.5	7.8	9.9	10.9	1.3	2.8	0.5	1.3	0.7	2.1	4.2	100.0
男	9.4	22.6	8.5	4.8	3.9	1.2	4.4	9.2	10.8	11.8	1.4	2.1	0.7	1.4	0.7	1.8	5.3	100.0
女	7.8	17.8	14.1	9.1	4.3	1.7	4.1	7.2	9.9	11.2	0.7	3.5	0.3	0.9	1.0	1.9	4.5	100.0
18～19歳	5.0	45.0	5.0	10.0	5.0	0.0	0.0	15.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	100.0
20～24歳	5.7	32.1	20.8	3.8	0.0	0.0	0.0	13.2	3.8	7.5	1.9	3.8	0.0	1.9	0.0	0.0	5.7	100.0
25～29歳	5.6	20.8	13.9	2.8	1.4	0.0	0.0	8.3	5.6	16.7	1.4	5.6	0.0	1.4	1.4	5.6	9.7	100.0
30～34歳	1.6	20.0	12.8	3.2	2.4	1.6	2.4	5.6	15.2	16.0	0.8	2.4	2.4	1.6	0.8	4.8	6.4	100.0
35～39歳	4.3	17.4	18.0	6.2	3.7	1.2	2.5	11.2	8.1	14.9	0.6	3.7	0.0	1.2	0.6	0.6	5.6	100.0
40～44歳	9.4	21.4	10.9	6.8	2.1	0.5	3.6	5.7	9.9	14.6	1.0	3.1	0.0	1.0	0.0	3.1	6.8	100.0
45～49歳	9.4	20.0	10.6	8.1	3.8	1.9	2.5	8.1	13.1	10.0	0.6	1.9	0.0	1.9	0.0	3.8	4.4	100.0
50～54歳	8.2	18.7	11.2	6.0	3.7	0.7	5.2	6.7	14.2	9.0	0.7	3.7	0.7	1.5	2.2	4.5	3.0	100.0
55～59歳	9.8	22.2	9.8	5.2	3.3	2.0	4.6	7.8	11.1	8.5	1.3	3.9	0.7	1.3	2.0	0.7	5.9	100.0
60～64歳	12.9	19.4	11.4	10.9	4.0	1.5	2.5	8.5	11.9	8.0	2.0	2.0	0.5	1.0	0.5	0.5	2.5	100.0
65～69歳	12.2	14.9	9.6	11.2	8.5	1.6	5.9	7.4	7.4	11.7	2.7	3.2	0.0	1.1	0.5	1.1	1.1	100.0
70～74歳	9.2	18.5	9.2	8.5	8.5	1.5	7.7	8.5	7.7	10.0	0.8	1.5	0.8	2.3	0.8	2.3	2.3	100.0
75歳以上	10.7	15.7	8.6	13.6	11.4	7.1	13.6	4.3	6.4	5.0	0.7	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0	1.4	100.0

類型別の理由

特に重要である（今後も残していくべきである）と思う機能を備えた施設で回答数が上位3位までの類型について、その主な理由は下表のとおりです。

1	<p>博物館・美術館・資料館（341件）</p> <p>観光のためにも、文化のためにも、これは絶対無くすことのできないグループだと思います。</p> <p>インターネットの普及により文化品を目にすることは可能になったが、実物とは別物であるという感覚があるため。</p> <p>広島文化、資料などは、ずっと未来へ残していかななくてはならないし、市民も忘れないようにする場所である。</p> <p>広島市の人口が減っていく中で、広島について詳しい人が少なくなる。広島の郷土史や文化を残す上で重要だから。</p> <p>広島文化や歴史を学ぶ上で必要な施設。特に、平和記念資料館は平和の大切さを世界へ知ってもらうため必要だと思う。</p>
2	<p>図書館等（202件）</p> <p>幼児から大人まで、個人でもファミリーでも学び、体験し楽しむことができる、幅広い年齢層の人に必要とされていると思う。</p> <p>図書館の充実が市民に平等に与えられている。大切な場所であり才能を引き出せる場所ではないかと考えるため。</p> <p>教育・文化施設として大きな使命があると思われる。子供達の成長の豊かな未来のためにも幅広い知識をつけてほしいから。</p> <p>文化・教養の集積・発信の場として、将来に向けて継続的な役割が期待されている。</p> <p>読書は直接的、間接的に人生を豊かにしてくれる。特に子供にとっては重要だと思う。読書のしやすい環境は必要だと思う。</p>
3	<p>動物園・植物園等（189件）</p> <p>動物園は子供の教育上必要なものだと思います。</p> <p>子供達の成長の過程で生き物、自然等が必要だと思うし、子供・大人を問わず癒しの場だと思う。</p> <p>動植物と気軽にふれあえる場所が、広島の魅力を感じやすい場所となり、住みやすい街として癒しを提供すると思うから。</p> <p>行政でないと入場料が低価格で多様な動植物の維持はできない。</p> <p>広島は遊園地やアミューズメントがないので、せめて、子供たちや大人のためにも残すべき施設です。</p>

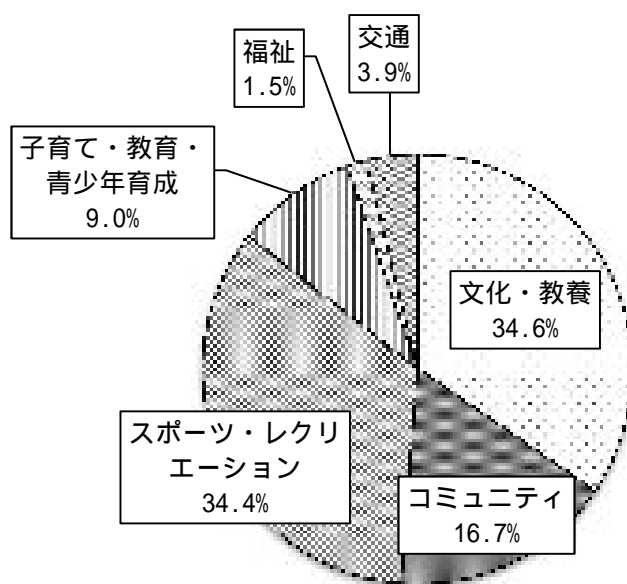
3 必要性が薄れていると思う機能を備えた施設について

【問】「必要性が薄れているのではないか」と思う機能を備えた施設について、「別紙に掲載する施設類型の番号」を最大3つまで記入してください（理由も合わせて記入してください）。

本設問は3つまでの複数回答が可能で1,163件の有効回答がありました。これらについて用途別、類型別に集計を行いました。

用途別分析

必要性が薄れていると思う機能を備えた施設について、用途別では「文化・教養施設」の回答が最も多く34.6%、次に「スポーツ・レクリエーション」が34.4%でした。



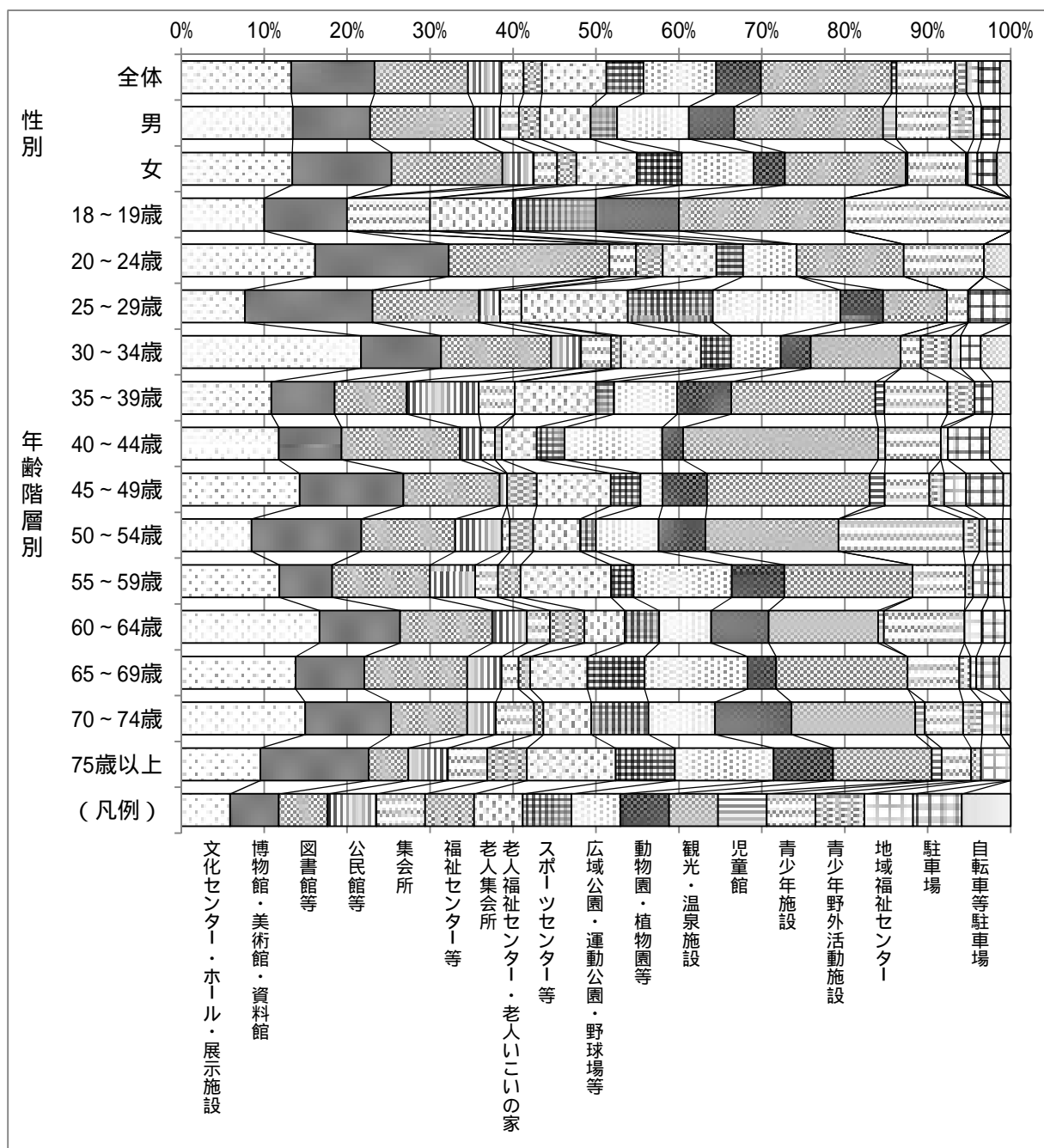
用途名	回答数 (件)	比率 (%)
文化・教養	402	34.6
コミュニティ	194	16.7
スポーツ・レクリエーション	400	34.4
子育て・教育・青少年育成	105	9.0
福祉	17	1.5
交通	45	3.9
計	1,163	100.0

類型別分析

必要性が薄れていると思う機能を備えた施設について、類型別では「観光・温泉施設」の回答が最も多く 15.7%でした。

男女別でも、ともに「観光・温泉施設」の回答が最も多く、男性で 17.9%、女性で 14.6%でした。

年齢階層別では、18～19歳、35～59歳及び65歳以上の各層で「観光・温泉施設」の回答が最も多くなっていますが、20～24歳では「図書館等」が、25～29歳では「博物館・美術館・資料館」及び「広域公園・運動公園・野球場等」が、30～34歳及び60～64歳では「文化センター・ホール・展示施設」がそれぞれ最多となるなど、年齢階層によってやや違いが見られます。



ハコモノ資産の更新に関する基本方針

	類型別 回答数 (件)																計	
	文化センター・ホール・展示施設	博物館・美術館・資料館	図書館等	公民館等	集会所	福祉センター等	老人集会所	老人福祉センター・老人いこいの家・	スポーツセンター等	広域公園・運動公園・野球場等	動物園・植物園等	観光・温泉施設	児童館	青少年施設	青少年野外活動施設	地域福祉センター		駐車場
全体	154	117	131	47	31	26	90	52	102	63	183	7	82	16	17	30	15	1,163
男	42	29	39	10	7	8	19	10	27	17	56	5	20	9	3	7	4	312
女	57	51	57	16	12	10	31	23	37	16	62	1	30	1	5	10	7	426
18～19歳	1	1	0	0	1	0	1	1	0	1	2	0	2	0	0	0	0	10
20～24歳	5	5	6	0	1	1	2	1	2	0	4	0	3	0	0	0	1	31
25～29歳	3	6	5	1	1	0	5	4	6	2	3	0	1	0	0	2	0	39
30～34歳	18	8	11	3	3	1	8	3	5	3	9	0	2	3	1	2	3	83
35～39歳	10	7	8	8	4	0	9	2	7	6	16	1	7	3	0	2	2	92
40～44歳	14	9	17	3	2	1	5	4	14	3	28	1	8	0	1	6	3	119
45～49歳	16	14	13	1	0	4	10	4	3	6	22	2	6	2	3	5	1	112
50～54歳	9	14	12	6	1	3	6	2	8	6	17	0	16	2	1	2	1	106
55～59歳	13	7	13	6	3	3	12	3	13	7	17	0	7	1	2	2	1	110
60～64歳	24	14	16	6	4	6	7	6	9	10	19	1	14	0	3	4	1	144
65～69歳	20	12	18	6	3	2	10	10	18	5	23	0	9	2	1	4	2	145
70～74歳	13	9	8	3	4	1	5	6	7	8	13	1	4	2	2	1	0	87
75歳以上	8	11	4	4	4	4	9	6	10	6	10	1	3	1	3	0	0	84
	類型別 回答比率 (%)																	
全体	13.2	10.1	11.3	4.0	2.7	2.2	7.7	4.5	8.8	5.4	15.7	0.6	7.1	1.4	1.5	2.6	1.3	100.0
男	13.5	9.3	12.5	3.2	2.2	2.6	6.1	3.2	8.7	5.4	17.9	1.6	6.4	2.9	1.0	2.2	1.3	100.0
女	13.4	12.0	13.4	3.8	2.8	2.3	7.3	5.4	8.7	3.8	14.6	0.2	7.0	0.2	1.2	2.3	1.6	100.0
18～19歳	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0	0.0	10.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
20～24歳	16.1	16.1	19.4	0.0	3.2	3.2	6.5	3.2	6.5	0.0	12.9	0.0	9.7	0.0	0.0	0.0	3.2	100.0
25～29歳	7.7	15.4	12.8	2.6	2.6	0.0	12.8	10.3	15.4	5.1	7.7	0.0	2.6	0.0	0.0	5.1	0.0	100.0
30～34歳	21.7	9.6	13.3	3.6	3.6	1.2	9.6	3.6	6.0	3.6	10.8	0.0	2.4	3.6	1.2	2.4	3.6	100.0
35～39歳	10.9	7.6	8.7	8.7	4.3	0.0	9.8	2.2	7.6	6.5	17.4	1.1	7.6	3.3	0.0	2.2	2.2	100.0
40～44歳	11.8	7.6	14.3	2.5	1.7	0.8	4.2	3.4	11.8	2.5	23.5	0.8	6.7	0.0	0.8	5.0	2.5	100.0
45～49歳	14.3	12.5	11.6	0.9	0.0	3.6	8.9	3.6	2.7	5.4	19.6	1.8	5.4	1.8	2.7	4.5	0.9	100.0
50～54歳	8.5	13.2	11.3	5.7	0.9	2.8	5.7	1.9	7.5	5.7	16.0	0.0	15.1	1.9	0.9	1.9	0.9	100.0
55～59歳	11.8	6.4	11.8	5.5	2.7	2.7	10.9	2.7	11.8	6.4	15.5	0.0	6.4	0.9	1.8	1.8	0.9	100.0
60～64歳	16.7	9.7	11.1	4.2	2.8	4.2	4.9	4.2	6.3	6.9	13.2	0.7	9.7	0.0	2.1	2.8	0.7	100.0
65～69歳	13.8	8.3	12.4	4.1	2.1	1.4	6.9	6.9	12.4	3.4	15.9	0.0	6.2	1.4	0.7	2.8	1.4	100.0
70～74歳	14.9	10.3	9.2	3.4	4.6	1.1	5.7	6.9	8.0	9.2	14.9	1.1	4.6	2.3	2.3	1.1	0.0	100.0
75歳以上	9.5	13.1	4.8	4.8	4.8	4.8	10.7	7.1	11.9	7.1	11.9	1.2	3.6	1.2	3.6	0.0	0.0	100.0

類型別の理由

必要性が薄れていると思う機能を備えた施設で回答数が上位3位までの類型について、その主な理由は下表のとおりです。

1 観光・温泉施設（183件）
民間に移行できるものは民間に委託した方がよい。
公の施設であるがゆえ営利を追求していない。民間との協業や民営に補助する運営にすべき。
公共で行う優先順位が高いとは思われないから。
利用者が増えるとも思われず、必要性を感じない。
少なくとも私の周囲の方々は、これらの施設を利用した事もなく何をしている所かもわからないとの事。今後利用する予定もなく、市民に広く知られているとも思わない。まさに税金の無駄遣いでは。
2 文化センター・ホール・展示施設（154件）
個々の差別化がはっきりしないのでわかりにくい。集約しても良いのではないか。
類似する施設が多く、またどういう施設か良くわからない。利用頻度も高くないと思われるため。
必要なものではあるが、今あるすべてが必要というわけではないと思う。取捨選択の必要があると思う。
県や民間にもあり、連携して数を減らすことができると思う。
費用対効果が悪いので民間施設の利用者に必要に応じて補助金を出すほうが良いと思うため。
3 図書館等（131件）
インターネットが普及しているため。
タブレット等のITが発達し、本（活字）に対する関係や思いが変化してきているため。
類似する施設があるほかに、電子書籍という形で見える事もできるため。
1箇所へまとめるべき（規模を大きくして）
施設管理にお金をかけずに、蔵書にお金をかけて欲しい。（民間企業などと連携して）集約して蔵書の多い図書館をつくってほしい。

4 自由意見

【問】本市のハコモノ資産の現状や将来のハコモノ資産のあり方についてご意見がございましたら自由に記入してください。

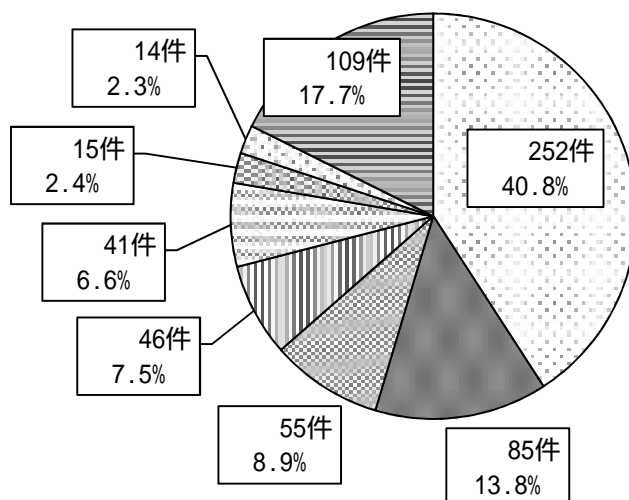
自由意見は、有効回収数 802 人のうち、約 60%に当たる 502 人の方からいただきました。具体的な内容も多く、ハコモノ資産のあり方について市民の皆様が高い関心を寄せられていることが伺えます。

いただいた自由意見（617 件）を以下の 8 つに分類したところ、施設の数や規模に関する意見が最も多く（252 件）そのうち、廃止、統合、複合化を進めるべきという意見が多く（186 件）ありました。

意見数は延数です。

< 自由意見の分類 >

- 施設の統廃合や増設など、施設の数や規模に関する意見（252 件）
- 民営化や職員削減など、施設の運営に関する意見（85 件）
- PR や設備の改良など、施設の利用促進に関する意見（55 件）
- 施設の用途変更など、施設の活用に関する意見（46 件）
- 使用料の増額や土地・建物の売却など、施設に係る財源確保に関する意見（41 件）
- 交通利便性や配置バランスなど、施設の配置に関する意見（15 件）
- 耐震性の向上や長寿命化など、建物の維持強化に関する意見（14 件）
- その他の意見（109 件）



施設の統廃合や増設など、施設の数や規模に関する意見

ア 意見数 252 件

イ 主な意見

<p>1 施設の廃止、統合、複合化などを進める（186 件）</p>	<p>ハコモノは必ず維持費がかかるので類似施設は削減した方が良いと思う。また、県に類似施設があれば、市の施設としての必要性は考える必要があると思う。人口の減、高齢化が進んでいく中で現在の施設数が必要とは思えない。</p> <p>維持管理費（人件費、減価償却費を含む）と利用割合から総合的判断すべきである。費用対効果からも判断する。その結果、低位に位置する施設は画一的に削減する勇気を持つことが肝要である。</p> <p>資産一覧を見て、こんなに多くの施設があるものかというのが正直な思いです。私の場合、1~2 回しか行ったことのないものもあり、1 度も行ったことのない施設も少なくありません。これらの施設はあればそれなりに便利なものなのでしょうが、人口動態や市の財政状況に鑑みると将来にわたってこれらすべてを維持しようというのは現実的とは思われない。利用頻度や「公」と「民間」の役割の吟味などして、真に必要な施設に止めるべく整理・縮小を進めるべきと考えられる。</p> <p>予算が少ない中では不要な資産は数を少なくし、維持管理費の圧縮に努め新しく要望が出ている資産（新しく建てる計画しているハコモノ資産）も現在ある資産を利用して出来る限り建設事業費を少なくしていくべきだと思います。</p> <p>それぞれは役割を果たしていると思うが、数を減らし、複数の用途で使用できる様、工夫できる気がする。雇用や、いろいろ問題はあるだろうが、維持費が大きな負担となる事を考えると改革が必要と思う。</p>
<p>2 施設を現状で維持する（32 件）</p>	<p>これ以上新たなハコモノは必要なし。現状維持で。</p> <p>市の財政は大変ですが、小さなお子様からお年寄りが利用できる現状の施設を将来的にも減らすことなく守って頂けたらと思います。</p> <p>全体的に必要性があると思いますが、これからはハコモノ資産を増やさない。</p>
<p>3 施設を増やす又は小規模化する（34 件）</p>	<p>幅広い年齢の方が利用できる施設（プール等）は、増やしてほしいし、必要性が高まると思われる。</p> <p>図書館や美術館や動物園、公園など子供や若者世代の利用するものを充実させてほしい。</p> <p>利用者の少ない大型のハコモノは減らし、身近で気軽なコミュニティの場を増やしてほしい。</p>

民営化や職員削減など、施設の運営に関する意見

ア 意見数 85 件

イ 主な意見

1	<p>施設を民営化する（57 件）</p> <p>民営化できないか、独立採算は取れないかで、施設を見直し、民営化を率いるものは民営化し、独立採算が取れるものは市の管理から外す。</p> <p>売却できるハコモノは売却し、スリムな姿勢を行う事が重要です。特に会館や（類型）温泉施設等は、民間に売却する必要があると思われます。多少の反対はあるかも知れませんが、コスト面から見ても、将来が不安である事を説明し、圧縮する方向で進めていかなければと思います。</p> <p>ムダを徹底的に排除して健全な財政運用を図って欲しいと思います。又、運営等が役所的発想（人件費高い、運営時間、休日 etc）が多いように思います。民営に移行すればコストを下げられるハコモノも多いと思います。</p> <p>民間ノウハウを活用し、ハコモノ資産から収益を得ることは考えられないだろうか？ハード面のコストは拡大するだけであり、税負担額も増加することになる。</p>
2	<p>地域団体やボランティアを活用する（8 件）</p> <p>ハコモノは使用頻度をよく調査して地域住民に役立っているかよく考え、廃止すべきは大胆にやることと、維持費も高くかかっているの、ボランティアなど活用するなど、職員もへらしましょう。</p>
3	<p>施設の職員数を削減する（20 件）</p> <p>利用者の少ないものについては、その施設で働く人の縮小とか、その他考える時期ではないだろうかと思う。</p> <p>職員の数が多すぎると思う。親切な職員も多いが、そうでない職員もいる。雰囲気の良い施設もある。職員如何の問題であるが・・・。</p>

PR や設備の改良など、施設の利用促進に関する意見

ア 意見数 55 件

イ 主な意見

1	<p>施設を積極的にPRする、イベントなどで集客を図る（26 件）</p> <p>今回このアンケートが届くまで、広島にこんなにたくさんのハコモノ資産があるとは思わなかった。もっとPRが必要で、利用する人を増やす努力をするべきだと思う。利用されないのが一番もったいない。</p> <p>施設によっては、全然使用しない(行った事がない)所も多く、どのように(何に)使われているかも知らない。興味のある催し物は、区民センターや図書館のパンフレットで情報を得る事が出来るが一部のみでしかない。各々の印刷物を作るより、新聞に月1~2回のまとめた情報を掲載してほしい。今も新聞に掲載してある内容だけでは少ないから。(文化・教養施設の催物案内)</p> <p>もっとイベント等して、知ってもらって使ってもらう方法を考えたほうが良い。いつもシーンとして(文化施設など)あまり魅力がない。</p>
---	---

2	施設の設備を改良する（18件）
	スポーツセンターに於いては駐車場が狭い場所にあり、遠方から試合に行くときは困る事があり、駐車場は確保してもらいたい。
	お手洗いが古く和式が多いが、妊娠中やお年寄りには洋式利用が多いので、洋式にして清潔なお手洗いにしてほしい。
	国際会議などを積極的に誘致するためにも、充実した設備のセンター・ホールが必要と思われます。
3	現在のサービスを見直す（8件）
	子どもが小さい頃、動物園や子ども文化科学館、ファミリープールなどをよく利用していた。数年に1回は展示物を刷新してほしい。
	ハコモノを造ることを目的にするのではなく、造ったハコモノを有効に活用すべく、サービスを重視してほしい。
4	使用料を値下げする（3件）
	広島市ハコモノ資産は老朽化、陳腐化した施設が多いため必要な施設のみに絞り込んでいくことが必要。運営については出来るだけ民間に委託し、コストを削減し、使用料は減額し、利用者の増加に努めるべき。

施設の用途変更など、施設の活用に関する意見

ア 意見数 46件

イ 主な意見

1	必要に応じて施設の用途を変更する（16件）
	市民の使用頻度の少ない施設から改修して、使用目的の変更をする方向でお金を使って行くことがよいのではないだろうか。
	少子高齢化が進む中、新たな施設建設ではなく、どの世代にも利用しやすい形態の施設が必要と思います。廃校の再利用や、2025年以降は高齢者用施設の活用方法等検討が必要と思います。
2	様々な目的や世代で使用できる施設にする（30件）
	設備のネーミング、老人～、青年～、こども～名称で運営が固定化されている。せっかくの設備をより柔軟に広く使用させたらいいかが。
	1つの利用目的だけでなく、多目的に利用できるように、規制緩和すれば、もう少し少ない施設でも、充分だ。
	高齢者が増加する中で高齢者に合わせた施設作りを行っていくことも大切だと考えるが、小児に対してのサービスが行える場が減少してしまうとちょっと少子化が進むと考える。そのため混合施設作りがいいのではないかと思った。

使用料の増額や土地・建物の売却など、施設に係る財源確保に関する意見

ア 意見数 41 件

イ 主な意見

1	使用料を値上げする（29 件）
	全施設共に必要と思われるのですが、赤字は絶対だめです。使用料を値上げしてみてもどうですか。それで利用者が減った施設が不用品施設ではないでしょうか。
	必要なものは、当然残して維持していくべきだとは思いますが、財政面から、困難なのであれば、使用料・利用料を値上げする以外にはないと思います。
	施設利用料を見直してはいかがでしょうか。利用する人もしない人も同じ税金が使われており、不公平と思います。「公営の施設なので低料金」は当然ですが、利用する人がもっと多く負担してもいいと思います。
2	土地・建物を売却等する（12 件）
	民間に建物を貸して収入を得る。
	ハコモノ資産の一覧を見ていると、種類も多く運営しているが、建設・改修しても人件費・維持管理費・光熱水費等、目に見えない費用がかかっている事を見直さないと市の基金はいくらあっても足りない。物件を削減し、有休地等は売却するべきである。

交通利便性や配置バランスなど、施設の配置に関する意見

ア 意見数 15 件

イ 主な意見

1	交通利便性に配慮する（11 件）
	自家用車を使わなくても、公共の交通機関で行ける所があると便利。
	老人としては交通の便のよいところに集中してほしい。車でないといけないところもある。
2	施設の配置バランスに配慮する（4 件）
	文化・教養（類型 の 1~3）の施設などは、全て市の中心部にあるため近くの住民にとっては利用頻度も高く、便利な施設である。しかし、それ以外の人には、近くに同じような施設があればと感じると思う。様々な年齢や地域の人が平等に市の施設を利用できるよう、どんな施設を残すかに加えどこの施設を残すかということも検討してもらいたい。

耐震性の向上や長寿命化など、建物の維持強化に関する意見

ア 意見数 14 件

イ 主な意見

1	<p>耐震性の向上など災害に強い施設にする（10 件）</p> <p>現状のハコモノ資産の維持管理（補修も含む）や新設等は、より安全で環境にやさしいものにしてほしい。例えば、耐震性UPや自家発電など万が一の災害時に有用なものにしてほしい。</p> <p>異常気象による災害発生リスクの増大を考慮し、ハコモノ資産には緊急時の避難場所としての機能を保有する事が、今以上に求められると考える。津波や地震、土砂災害にも耐えられる安全性の高いハコモノを安全を考慮して確保願いたい。</p>
2	<p>長寿命化など施設を修繕し長く使う（4 件）</p> <p>築 50 年くらいで建て替えを前提としてハコモノを作るのではなく、改修しつつ築 100 年は持つハコモノを建ててほしいと思います。</p>

その他の意見

ア 意見数 109 件

イ 主な意見

<p>運営において赤字の施設については定期的に存続の可否を検討すべき。逆に市民から必要だと思ふ施設を聞いて欲しい。現状の施設を有効に利用する事が出来ないかを問うアンケートを取るとか。</p>
<p>ハコモノ資産の老朽化に伴い、利用状況、費用対効果をよく検討して最善の方法を選択していただきたい。それに伴うある程度の不便は仕方ないと思います。</p>
<p>目的と効果を考え、建設から解体までのライフサイクルコストを計算のうえ、計画すべき。</p>
<p>アンケート調査票が送られるまで、広島市の状況や市の借金、建物の修繕にかかる費用など知らないことが多かったのもっと市民に知ってもらふ機会を増やした方がいいと思います。使用料を値上げするなどで、理解してもらえるのでは。</p>
<p>ハコモノ資産がつくられた時代のそれぞれの地区・地域の住民の暮らし方が変わっている。居住している各世帯の年齢構成も30年前とは違っており、各地域で今後必要とされる公的施設は違うと思います。道路も新設され人の流れも変わってきます。ハコモノとされる施設周辺ごとにその必要性やニーズを問うアンケート等が効果的であると思います。</p>
<p>今後生活インフラ費用（道路・橋・上下水道）が増えると思う。財政を考えるとハコモノにかかる費用はあまりないと思う。財政再建を優先すべき。</p>
<p>現在3,258施設あることをはじめて知った。全てが同じように有効活用されているか疑問である。ハコモノを造り、それが活用できなければ存在を疑われてしまう。必要だから造るのではなく、他の施設との相乗効果が期待できるのかを考えることが、大事ではないかと思う。無駄なものを造ること自体、費用が安くても意味がなく、費用対効果の検証は必要。他のインフラ整備と併せてハコモノを造るべきだと思う。</p>
<p>もっと、子供が（特に幼児等）が遊べる所を増やしてほしい！</p>
<p>年齢に応じて利用する施設も変わるので、少子高齢化に今後対応できる施設が重要だと思います。</p>
<p>待機児童をなくして、女性が安心して働けるようにしてほしい。保育園、またそれに伴う施設。</p>

<参考>用途別・類型別ハコモノ資産

「2 特に重要であると思う機能を備えた施設」及び「3 必要性が薄れていると思う機能を備えた施設」の回答にあたっては、次の類型 又は類型 の中から該当する番号を選んで記入していただきました。

用途	類型	類型
文化・教養	1 文化センター・ホール・展示施設	18 区民文化センター
		19 文化創造センター
		20 広島国際会議場
		21 文化交流会館
		22 中小企業会館
		23 広島サンプラザ
	2 博物館・美術館・資料館	24 こども文化科学館
		25 江波山気象館
		26 交通科学館
		27 健康づくりセンター健康科学館
		28 郷土資料館
		29 広島城
		30 現代美術館
	3 図書館等	31 広島平和記念資料館
		32 中央図書館
		33 区図書館
		34 まんが図書館
		35 こども図書館
36 映像文化ライブラリー		
コミュニティ	4 公民館等	37 公民館
		38 まちづくり市民交流プラザ
	5 集会所	- 集会所
	6 福祉センター等	39 福祉センター
		40 社会福祉センター中広会館
	7 老人福祉センター・老人いこいの家・老人集会所	41 老人福祉センター
		42 老人いこいの家
43 老人集会所		
スポーツ・レクリエーション	8 スポーツセンター等	44 スポーツセンター
		45 屋内プール
		46 体育館
	9 広域公園・運動公園・野球場等	47 広島広域公園
		48 広島市民球場・西蟹屋プロムナード
		49 中央公園（ファミリープール）
		50 運動公園等
		51 庭球場
		52 運動広場
53 中央バレーボール場		

用途	類型	類型	類型
スポーツ・レクリエーション	10 動物園・植物園等	54	安佐動物公園
		55	植物公園
		56	森林公園
		57	花みどり公園（農業振興センター安佐分場）
		58	大芝公園（交通ランド）
	11 観光・温泉施設	59	国民宿舎湯来ロッジ
		60	湯の山温泉館
		61	湯来交流体験センター
		62	クアハウス湯の山
		63	平和記念公園レストハウス
子育て・教育・青少年育成	12 児童館	-	児童館
	13 青少年施設	64	青少年センター
		65	国際青年会館
		66	勤労青少年ホーム
		67	留学生会館
	14 青少年野外活動施設	68	少年自然の家・グリーンスポーツセンター
		69	こども村・青少年野外活動センター
福祉	15 地域福祉センター	-	地域福祉センター
交通	16 駐車場	-	駐車場
	17 自転車等駐車場	70	自転車等駐車場（有料）
		71	無料駐輪場

この類型は、広島市ハコモノ白書の17ページから19ページに掲載している施設一覧を基にして作成しており、従来のような「条例等に定める施設の設置目的」ではなく、「実際にどのような用途に使用されているか」に着目して分類しています。

今回のアンケートで選択していただくハコモノ資産一覧については、生活上必須となる小学校等や建物を設置していない公園・緑地等は除いています。

ハコモノ資産の更新に関する基本方針

平成 27 年（2015 年）2 月発行

登録番号 広 C1 2014 459

編集・発行 広島市企画総務局企画調整部分権・行政改革推進課

〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目 6 番 34 号

電話 082-504-2043（直通）
